

## パン屋さんとなかよくなる —町探検を通して身近になった店で買い物体験をする—

(総授業時数：15時間)

### 実施学年、教科等

第2学年 生活科

### 単元の目標

- (1) 町探検を通して自分たちに身近な存在となった店に関心をもち、買い物を体験するための計画を立てることができるようにする。
- (2) 「家族が食べたいパン」や「欲しいパン」を買うことができるようにする。
- (3) お店で買い物をするときの行動の仕方について考え、適切に行動できるようにする。
- (4) お店で働く人へのインタビュー活動を通して、自分たちの町や地域に親しみをもち、愛着をもつことができるようにする。

### 学習の評価

- (1) 見学を通して買い物への興味関心を高め、買い物の計画を立てようとしている。(見学カード・計画表)
- (2) 欲しいパンを買うためには買い物の計画を立てる必要があることに気付き、買い物練習を通して得た自信をもとに買い物に生かそうとしている。(聞き取りカード)
- (3) 自分の役割や行動の仕方について考えることができる。(ワークシート)
- (4) 店などに関する発見や気付きをまとめたり伝えたりすることができる。(挨拶や質問カード・聞き取りカード・見学カード)

### 展開の特色

生活科では、自分たちが住んでいる町に目を向けた「町探検」学習が設定され、多くの学校で実践が進んでいる。身近な店を中心に上げ、学校や家庭を中心とした生活から、友だちや身の回りの環境などのかかわりを通して、自分たちの学ぶ地域へ学習の場を広げさせていきたい。

まず、店を見学する。その場所を訪れ、直接人とかかわる、見る、触れる、雰囲気を感じ取るといった直接体験によって、聞くことだけでは得られないものを十分に感じ取らせていく。次に計画の段階では自分の役割や行動の仕方について考えさせ、楽しく活動しながら計画を立てる必要性に気付かせる。そして、買い物の計画を立てた段階で、校内で買い物の仕方を練習する場を設定し、自信をもって買い物に出掛けることができるように配慮する。買い物体験を通して、疑問に思ったことなどをお店の方に実際にインタビューし、お店のよさに気付き、親しみをもたせるようにしたい。最後に、お世話になった方々に感謝の気持ちを手紙に書き、お店にもう一度行ってみたい、その人に会ってみたい、そこを詳しく調べてみたいという思いをふくらませ、親しみや愛着を深めていくことができる。

### その他

- (1) 家庭に学習の趣旨等を事前に連絡する。
- (2) お店の方に学習の趣旨等を伝え、学習に協力していただけるようお願いする。
- (3) お店の特徴ある商品が児童に適している題材かどうかを吟味し、実物等の資料を集める。

### 「学校における金融教育の年齢層別目標」の該当項目

\*記号については、P.32～45を参照。

Aーア・ウ・エ、Bーア・イ、Cーア、Dーア・イ・ウ

### 学習内容のキーワード

町探検、店、買い物、役割や行動、見積もり、支払い、家族、店の工夫や努力

1 金融教育のねじりと基本的性格

2 金融教育の目標と方法

3 金融教育を支援する関係機関等の活動

4 金融教育の指導計画の作成と実施に際して

5 小学校における金融教育

6 中学校における金融教育

7 高等学校における金融教育

資料

## ●指導計画

時数	ねらい	●学習活動	・学習内容	◆金融教育の視点	★指導上の留意点	その他(資料等)
1	お店への興味・関心を高めることができる。	●店の特徴をあらわしている商品に関して気付いたことを発表する。	・店の特徴 ・店の商品 ・味 ●知っていることや思っていることを話し合う。 ・店に関する情報 ・店の特徴 ・実際に訪れた際の様子 ●聞き取り調査することを知る。	◆目玉商品や人気商品などへの興味・関心を高めさせる。 ◆店の特徴などの情報を発表させる。	★興味関心が向くような資料(商品など)を用意し、順々に提示する。	・パンの実物 ・パン屋の袋 ・聞き取りカード
2 3	お店を見学して、お店の様子をつかむことができる。	●どんな店なのかを見学に行き、3色カードに気付いたことをメモする。	・店全体の様子(赤) ・お客さんの買い方(青) ・パンの作り方(黄色)	◆お店で働いている人の工夫や努力に気付かせる。	★挨拶の仕方、道の歩行、店内での振る舞い方を事前指導する。	・3色カード ・見学カード
課外		●家族にお店についてインタビューしたり、資料収集したりする。		◆インタビューなどをさせることで情報を得ることの大切さに気付かせる。	★インタビューや資料収集の期間をしっかりと確保する。 ★家庭に趣旨を伝えておく。	
4	得た情報を整理し、お店に関する理解を深め、買い物体験への意識を高めることができる。	●見学の感想等をまとめたり、聞き取り調査したりして得た情報を出し合う。	・見学の感想 ・聞き取り調査の内容 ●買い物体験を行うには、買い物計画を立てる必要があることに気付く。 ・買い物体験の流れ	◆店に関する情報を分類し、自分たちの必要な情報を見極めさせる。	★見学のまとめ、聞き取り調査した内容を発表し合い、情報を共有化させる。 ★「買えるようになりたい」「買ってみたい」という意欲を高める。	・売上ランキング表 ・雑誌(紹介) ・店内地図
5 6	買い物体験の計画を立てることができる。	●買い物の仕方を確認し、買い物計画をグループで話し合う。	・グループの約束 ・マナーや持ち物 ・困ったときの対処法 ●家族の希望を聞いてくるよう伝える。 ・どんなパンが食べたいのか ・どんなパンが欲しいのか	◆役割分担や約束、めあてを決めさせるようにする。 ◆見学のときのお客さんの買い方を想起させるようにする。	★挨拶、道路の歩行や横断の仕方等を指導する。 ★買う時の質問の仕方を考えさせる。	・計画表 ・こまったカード ・聞き取りカード
課外		●家族が「食べたいパン」「欲しいパン」を聞く。		◆消費者には、ニーズがあることに気付かせる。	★家庭に趣旨を事前に伝えておく。	
7 本時	買い物の仕方を練習し、自信をもって買い物ができる。	●買い物練習をする。	・目的のパンを選ぶ ・トングでパンをとり、トレイにのせる ・レジにパンを持っていく ・レジで代金を支払う ・レジでパンを受け取る ●買い物体験での注意事項などをまとめる。 ・困ったときの対処法	◆実際の場面を想定した練習を行い、生活上必要な習慣や技能を身に付けさせる。 ◆買い物体験では困ったことが起こる可能性があることを伝え、そうした場面での対処方法を考えさせる。	★トングやトレイなどを用意する。 ★役割演技(店員役とお客さん役)を設定し練習意欲を高める。 ★事前に算数でたし算の単元で「見積もり」を取り上げ、本時の授業に生かせるように計画する。	・トング、トレイ ・パンの実物 ・店内地図 ・挨拶や質問の仕方カード
8 9 10	グループに分かれて買い物体験を行うことができる。	●買い物体験学習を行い、買ったパンを試食する。	・買い物練習での経験 ・計画に即した行動 ●買い物のポイントや感想をまとめる。 ・買い物を通して得た気付き ・欲しいパンの選び方 ・試食した感想	◆他のお客さんと交流しながら列に並び、順番を守って買うことの大切さに気付かせる。 ◆お店での約束や購入するに当たってのルールなどがあることに気付かせる。 ◆購入する品物の代金を支払うことができるようにする。	★品物が見つからなかったり、分からないことがあったりしたら、お店の人に聞くように促す。 ★家族に感謝の気持ちを伝えるための「おみやげカード」などを記入するように促す。	・財布 ・お金 ・体験カード

1 金融教育のねらいと基本的性格  
2 金融教育の目標と方法  
3 金融教育を支援する関係機関等の活動  
4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて  
5 小学校における金融教育  
6 中学校における金融教育  
7 高等学校における金融教育

1 金融教育のねらいと基本的性格  
2 金融教育の目標と方法  
3 金融教育を支援する関係機関等の活動  
4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて  
5 小学校における金融教育  
6 中学校における金融教育  
7 高等学校における金融教育

時数	ねらい	●学習活動	・学習内容	◆金融教育の視点	★指導上の留意点	その他(資料等)
11	買い物体験で気付いたことを発表し、体験のまとめができる。	●買い物体験の感想を発表する。 ・買い物を通して気付いたこと ●買い物体験のまとめをする。 ・欲しいパンの選び方	・欲しいパンの選び方 ・試食した感想 ・店での振る舞い方 ・困ったときの対処法	◆欲しいパンの選び方、よりよい買い方など商品購入に関して気付いたことを価値付けるようにする。	★身に付けたこと、発見したことを自由に発表させる。 ★店でのマナーにも気付けるように児童のつぶやきに気を配る。	・体験カード
12	お店の人に聞きたいことを明らかにすることができる。	●お店の人に聞きたいことを考える。 ・見学での疑問や気付いたこと ●インタビューの仕方を知り、練習をする。 ・挨拶	・買い物体験で気付いたことからの質問 ・質問内容 ・質問の答えに対する感想	◆欲しいパンの選び方、よりよい買い方など商品購入に関する質問や店の運営や商品開発などに関する質問などを価値付けるようにする。	★児童の質問を分類しながら考える手立てとなるようにする。 ★質問事項が重なった場合の対処法を伝える。	・インタビューの話型表 ・質問カード
13	考えた質問をお店のの人にインタビューすることができる。	●お店の人に聞きたいことをインタビューする。 ・お店の人の工夫や努力		◆店の工夫や努力に気付くようにする。 ◆消費者のニーズに応じて仕事に励んでいることに気付かせる。	★新たに知ったことはメモするように促す。 ★質問を自信をもってできるように励ます。	
14 15	お世話になった人に感謝の手紙を書き、お礼の気持ちを伝えることができる。	●お礼の伝え方について話し合い、手紙を書く。 ・台紙の工夫 ・手紙の内容(うれしかったこと、感謝の気持ち、勉強になったこと、助けられたこと)			★お礼の気持ちを伝える方法を引き出すような声かけをする。 ★手紙の形式や模様のイメージを膨らませる。	・台紙のモデル ・便せん

### 本時の目標

ア: 「欲しいパン」を購入するまでの行動を計画し、買い物の仕方が分かるようにする。  
イ: 困ったことが起こった場合の対処方法を身に付けることができるようにする。

### ●本時の展開

	●学習活動	・学習内容	◆金融教育の視点	★指導上の留意点	その他
導入	●前時の活動内容を振り返り本時の学習のめあてを確認する。	・困ったときの対処方法の発表。 例: 自分の背丈より高い場所に「欲しいパン」があるとき「欲しいパン」がどうしても見つからないとき	◆購入時に予想される困難な場面を自ら考え対応策を考えさせる。	★困ったときの対処方法を確認し練習の際に意識させるようにする。 ★本時のめあてを伝え本時にすべきことを児童に明確にさせる。	・こまったカード
展開	①店内の様子や買い物の仕方を確認し買い物練習の準備をする。	・店内地図からイメージできるお店の様子 ・入店から品物を購入し店を出るまでの動きの順序 ・役割演技(店員役とお客役)	◆購入までの行動を順番に位置付けるようにする。	★教室の雰囲気も店に近付けられるよう机の配置などを変えていく。	・店内地図 ・購入するまでの順番カード
	②班ごとに買い物練習をする。	・買い物練習 入店→店内を一周しパンの状況を確認する→トングでパンをつかみトレイに置く→予算内で購入できているか見積もる→レジに行く→代金を支払う→品物とおつりをもらう	◆購入したパンの代金を見積もらせるようにする。 ◆実際の場面を想定した練習を行い、生活上必要な習慣や技能を身に付けさせる。	★トングやトレイなどを用意する。 ★互いにアドバイスをしたり、ワークシートへ評価し合うよう声かけする。	・トング、トレイ ・パンの実物 ・紙で作ったお金 ・挨拶・質問カード ・ワークシート
	③困ったことが起こった場合の対処方法を身に付ける。	・困ったことが起きたときの対処方法についての練習 ・買い物練習で見つかった自分の改善点の見直し	◆日頃の消費行動の中で、自分が改善していくことについて考えさせる。	★困ったことが起きる場面を教師が設定し、児童にどのように行動するかを考えるよう促していく。	
まとめ	●次時に向けての改善点を発表し本時の活動を自己評価する。	・自己評価(できるようになったこと、がんばったこと、買い物体験への期待や目標)		★自己評価の視点を与えるようにする。	

1 金融教育のねらいと基本的性格

2 金融教育の目標と方法

3 金融教育を支援する関係機関等の活動

4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて

5 小学校における金融教育

6 中学校における金融教育

7 高等学校における金融教育

資料

1 金融教育のねらいと基本的性格

2 金融教育の目標と方法

3 金融教育を支援する関係機関等の活動

4 金融教育の指導計画の作成と実施に向けて

5 小学校における金融教育

6 中学校における金融教育

7 高等学校における金融教育

資料

●教材・資料等 (本時の授業で用いる教材や資料、ワークシート等)

# かいものれんしゅう しょう

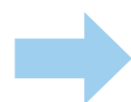
## 1. チェック・チェック



・トレイやトングのつかいかた



・かいかた



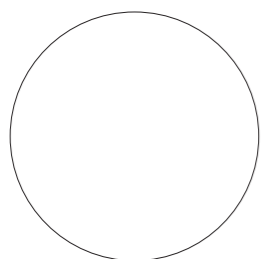
・レジでのふるまい

・こんなときカード

## 2. かいものたいけんまでにどんなことをなおせるとよいですか？

## 今日のじこひょうか

がんばったこと・うれしかったこと・こうすればよかったこと・楽しかったこと・あたらしくはっけんしたこと・つぎにしたいこと・わからなかったこと・教えてほしいこと などを書きます。



フェイスマーク